

年中行事から見る安曇野

私たちの身の回りには、さまざまな「まつり」があります。一日のなかで行うまつり、一生に一度のまつりなど。

今回のと〜くサロンでは、一年ごとに繰り返し行われるまつり「年中行事」から、安曇野の人々が築き上げてきたくらしや世界観などを読み解きます。



年取りの神棚（堀金）



盆棚（明科）

話し手： 宮本 尚子 さん（安曇野市豊科郷土博物館）

千葉県出身。

平成19年から豊科郷土博物館学芸員。民俗を担当されています。

日時：令和7年8月7日(木) 午後1時30分～3時30分

場所：穂高会館第3会議室（安曇野市穂高5047）

参加費：500円（定員30名）

申し込み先：手塚 090-1883-6867（9:00～17:00）

又はこちらにアクセス→



と〜くサロンとは…

月に一回集まって、年齢も性別も経歴も関係なく井戸端会議感覚で地域の方のお話を聞きましょう、という会です。気楽に参加いただきたいのですが、資料の準備の関係でできるだけ予約をお願いしております。

次回は… 9月11日(木) 13:30～

「森と人と世界をつなぐ森林浴（仮）」

小嶋 住江 さん

（安曇野案内人倶楽部・安曇野市地域通訳案内士）

です。